

教育研究計画

① 研究主題

通常学級部	自ら問いをもち、学びを深める児童の育成 ～算数科における数学的活動の充実を通して～
特別支援部	主体的に自立活動に取り組み、学んだことを生活に生かそうとする子どもの育成 ～個に応じた集団参加をめざして～

② 主題設定の理由

学習指導要領では、「生きる力」の重要性を述べている。この「生きる力」を具現化し、育成を目指す資質・能力として整理された。育成のためには、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進めることが示されている。

本校では一昨年度、「学びがつながる授業の創造」という研究主題を掲げ、カリキュラムデザインと「主体的・対話的で深い学び」の視点から研究を進めてきた。研究の成果として、教科間や単元間、1単位時間の中でのつながりを考えて授業を構想したことで、学びがつながり、学習効果を高めることができた。また、「主体的・対話的で深い学び」の3つの視点から手立てを講じたことで、自分事として学習に関わり、課題を解決する姿が多く見られるようになった。

しかし、一昨年度の標準学力検査では、本校児童の学力が十分に身に付いていないことが明らかになった。算数科において、多くの学年が全国平均を下回るという結果だった。特に、「思考・判断・表現」の観点では、全国平均との差が大きかった。思考力・判断力・表現力等を育成するためには、授業において、与えられた問題を単に解決することのみに留まることなく、児童が自ら問いをもち、積極的に数学的活動に取り組めるようにすることが必要である。

そこで、昨年度からの研究では、一昨年度までの「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を継続しながら、算数科の数学的活動の工夫を中心に、研究主題を「自ら問いをもち、学びを深める児童の育成」と設定し、研究に取り組むことにした。

また、今年度より研究組織を通常学級部と特別支援部に分け、特別支援部では研究主題を「主体的に自立活動に取り組み、学んだことを生活に生かそうとする子どもの育成」と設定し、研究に取り組むこととした。

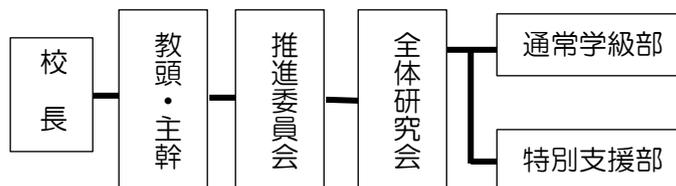
③ めざす子ども像

通常学級部…算数の学習において、疑問やズレ、困っていることなどの思いから数学の問題を見だし、友達の考えと比較したり新しい問題に挑戦したりして、積極的に数学的活動に取り組む姿を目指していく。

特別支援部…自立活動において学んだことを集団参加に生かそうとする子どもの姿を目指していく。

④ 研究組織及び研究計画 ※級外は関係のある学年に配当

ア 研究組織



イ 研究計画

本研究は3力年で研究を進めていく。1年次は、疑問を共有する方法とズレを感じる問題提示の研究を行った。2年次は、友達の考えと比較して考えられるようにするために、思いを話したくなる状況をつくる研究を行う。3年次は、新しい問題を生み出したり、挑戦したりすることができるようにするために、問題を創造する手立てを探る。以上のようにして研究主題に迫りたい。

⑤ 期待する研究の成果

通常学級部…児童が数学の問題を見だし、友達の考えと比較して考えたり、新しい問題を生み出したり挑戦したりできるようにすることで、算数のよさや考える楽しさを味わうことができる。

特別支援部…児童が個に応じた集団参加の仕方について考え、それを生かすことにより、集団で生活するよさや楽しさを味わうことができる。